



令和2年 新たな年を迎えて

公益社団法人 和歌山県看護協会

会長 古川 紀子



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、ナースセンター事業推進に多大なご支援を頂きありがとうございます。

和歌山県看護協会は、公益社団法人として8年を迎え、「県民の健康な生活の実現」に向け、「看護の質向上」、「働き続けられる環境づくり」、「看護領域の開発・展開」を使命の三本柱として活動いたしております。

団塊の世代の人がすべて75歳を迎える2025年には、医療・看護を取り巻く環境が大きく変化しています。

「治す医療」から「治し支える医療」へという地域包括ケアの時代には、これまで以上に身近で頼りになる存在として、質が高く、満足できる看護を「いつでも・どこでも」提供できることが求められています。

令和元年9月30日に厚生労働省から、「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会から中間とりまとめ(案)」が公表されました。

この推計(案)において、和歌山県では依然看護職員の不足の状態が続くと危惧しております。今後も、看護職の働く環境が少しでも改善され、今働いている場所で継続して働き続けられるよう、ナースセンターを看護職確保・定着の総合拠点としてこれからも役割を發揮してまいります。

さて、看護職員の確保・定着が求められる中、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の一部改正により、平成27年10月から、看護職が離職時、また、現在看護の仕事から離れておられる看護職の方々も都道府県ナースセンターに届け出ることを努力義務とする制度が始まり、現在768名(令和元年11月末時点)の看護職が登録されています。

ナースバンク事業では、平成31年4月から、届出制度やeナースセンター登録者、ナースのお仕事相談来所者のうち110名(令和元年11月末時点)の看護職員が病院・診療所・介護施設等に就職し医療現場等で活躍しているところです。

ナースセンターでは、研修や交流会等の情報提供をおこない、現場復帰を後押しさせていただいております。現在仕事から離れている方々に、県の委託事業である「復職支援研修」や「採血技術演習」、ハローワーク等で「ナース相談窓口」を開設するなどの事業を実施しているところです。また、施設訪問を実施し病院関係者との顔の見える関係づくりや情報交換を行っています。

これからも行政、ハローワークをはじめ関係団体と連携を密にし、一人でも多くの看護職が看護の現場で力を發揮していただきたいと思っております。

今年も、和歌山県ナースセンターをよろしく願います。

94号の
おもな内容

- ◆ナースのお仕事相談 ◆採血技術演習の予定
- ◆看護職のWLB推進フォローアップ・ワークショップ開催のご案内(公開講座)
- ◆ニュースとお知らせ ◆施設訪問 ◆再就業促進研修(ナースの輝く人生応援交流会)
- ◆地域で活躍するプラチナナースと地域に必要な看護職確保
- ◆求人情報

令和2年度 各種事業のご案内

◎ナースのお仕事相談

目的：① 未就業看護職員の再就業促進と相談支援。
 ② 求職者と求人施設へのナースセンターの認知促進。
 対象者：看護職有資格者、看護学生、看護に関心のある方、看護職の求人施設。

看護師等の
離職時等の届出も
できます！

■サテライト

地区	開催日時		開催場所	予約電話番号
和歌山	毎月第2・第4金曜日 13:30～15:30	1月10日・1月24日・2月14日・2月28日・ 3月13日・3月27日	ハローワーク和歌山 和歌山市美園町5丁目4-7	073-483-0234 和歌山県ナースセンター
田辺	毎月第2・第4火曜日 13:30～15:30	1月14日・1月28日・2月25日・3月10日・ 3月24日・4月14日	ハローワーク田辺 田辺市朝日ヶ丘24の6	0739-22-2626 ①番窓口 職業相談部門

* 経験豊かな復職支援コーディネーターとナースセンターの職員が対応させていただきます。
 * 個別無料相談で、相談内容は秘密厳守です。安心してご利用ください。

海南市の看護研修センターでも相談を承っています。
 開館日時：平日9時～17時まで →ナースセンター内模様替えをしました。



◎採血技術演習

開催日：第1・第3木曜日
 (1月16日、2月6日、2月20日、3月5日、3月19日、4月2日、4月16日)
 時間：10:00～12:00
 内容：学習用DVDをみて技術の学び直しをします。
 その後、シミュレーターを使って、
 真空採血管・翼状針・留置針を使用した演習を実施します。
 場所：和歌山県看護研修センター内
 参加費：無料
 申込方法：電話での事前申込が必要です。

1～2名で
演習を実施しますので、
ご自身のペースで練習
できます。



令和元年度 看護職のWLB推進フォローアップ・ワークショップ開催 (公開講座)

開催日：令和2年1月17日(金)
 時間：9:55～15:30
 場所：公益社団法人和歌山県看護協会 研修室2
 プログラム：【午前】=伏虎リハビリテーション病院・名手病院・和医大附属病院紀北分院の
 実践報告・討議・意見交換
 【午後】=平成23年度から和歌山県看護協会WLB推進ショップ取り組み施設の
 現状発表(ひだか病院、紀和病院、恵友病院、白浜はまゆう病院、
 橋本市民病院、海南医療センター、中谷病院、宇都宮病院、
 和歌山生協病院、有田市立病院)

★公開講座となっています。ご参加ご希望の方はご連絡ください。



■資料出所
「看護」11月号、
朝日新聞2019/11/21他

改正労働施策総合推進法が成立しました。

日本看護協会の「2017年看護職員実態調査」では、過去1年間に看護職の2人に1人の割合(52.8%)が暴力・ハラスメントを受けていたと報告されました。令和元年5月職場でのパワーハラスメント防止を企業に義務づける改正労働施策総合推進法が成立しました。最近、新聞、ニュース、また、研修などで関心が高い、この法改正について取り上げたいと思います。

●パワーハラスメントの定義

①優越的な関係を背景にした言動で ②業務上必要な範囲を超えたもので ③労働者の就業環境が害されること

●企業に防止策を義務づける労働者

正社員やパートタイムなどの非正規雇用者

●厚労省が定めたパワハラ6類型

①身体的な攻撃 ②精神的な攻撃 ③人間関係からの切り離し ④過大な要求
⑤過小な要求 ⑥個の侵害

●事業主が構すべき措置等の具体的内容

・事業主による方針の明確化及びその周知・啓発
・相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備
・職場におけるパワーハラスメントに係る事後の迅速かつ適切な対応
・併せて構すべき措置(プライバシーの保護等)

※2020年6月から大企業、2022年4月から中小企業にパワハラを防止する対策をとるよう義務付ける。

●ハラスメントに対する損害賠償請求

(加害者)民法709条の不法行為責任、国家賠償法1条1項など

(事業主)民法415条の債務不履行責任による損害賠償、民法709条の不法行為による損害賠償、民法715条の使用人の責任、労働契約法第5条労働者の安全への配慮、会社法350条、など

●パワハラを受けたときは

①拒否の意思を伝え、記録に残す ②証拠を確保する ③相談する

●パワハラの相談窓口(無料)

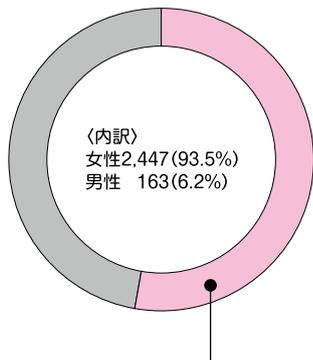
労働局の総合労働相談コーナーなど(公務員、教員は左記では相談を扱っておりません。)

詳細は
厚生労働省の
HPで

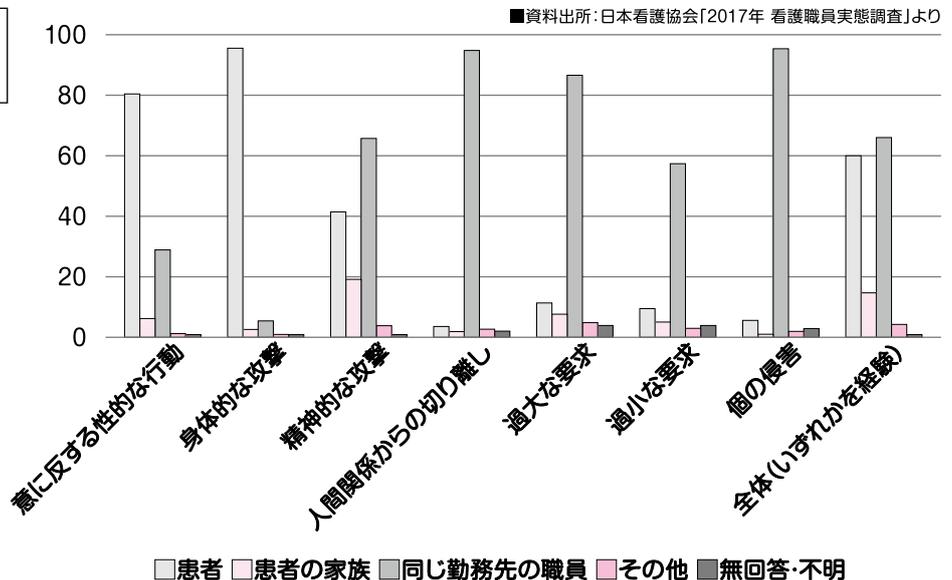


あかるい職場応援団 検索

看護職は患者・家族からも
ハラスメントを受けています



過去1年間に
暴力・ハラスメントを受けた経験
52.8%



お知らせ

●看護師のための学位取得・心理学資格取得説明会の開催のご案内

日時：2020年2月6日(木)【午前の部】10:00-12:00 【午後の部】13:00-15:00 (予約不要)
会場：放送大学和歌山学習センター(和歌山市西高松1丁目7-20 和歌山大学松下会館内)
お問い合わせ先：TEL073-431-0360

●令和元年度第3回福祉・介護・保育の就職フェア和歌山の開催のご案内

日時：2020年3月14日(土)13:00-16:00 (予約不要)
会場：和歌山ビッグ愛 大ホール・展示ホール
主催：社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会、和歌山県

看護師等の離職時等の届出制度周知と
人材のニーズを知るために

「施設訪問」

を実施させていただきました。

施設訪問で
お伺いしたことを
今後の事業
(届出制度・就労支援事業)
につなげていきたいと
思います。



訪問先
日本赤十字社
和歌山医療センター
(和歌山市)9月17日

多様な教育背景を持つ看護職者が、
育み育まれながら「赤十字の看護師」
として成長を続けています。一緒に
赤十字の看護を実践しましょう。

再就業促進研修(ナースの輝く人生応援交流会)を開催しました。



再就業促進研修を開催して」ナースセンター推進委員会 上裕 佳恵 氏

第6回再就業促進研修を11月6日(水)に和歌山県看護研修センターで開催しました。求人施設4施設、看護職は12名が参加しました。

研修内容は、現在再就業されている方の経験談の報告のあと、和歌山県ナースセンター担当の中川から、「復職を支援して」というテーマで、現状や支援内容についての講話がありました。

求人施設4ヶ所から施設についての説明がありました。各施設の特徴を取り入れた興味の内容で、参加者からも、施設について知ることができ良かったとの声が聞かれました。

求人施設との個別相談でも、参加者は少なかったのですが、ゆっくりとゆとりをもって相談ができ、すべての施設と面談されている参加者もありました。また、採血技術の演習コーナーへも積極的に参加されていました。今後も看護職員の就業促進のため、本事業を継続していきたいと思っています。

再就業された方の Voice 報告



2018年度の潜在看護職員復職支援研修と再就業促進研修に参加され、現在、和歌山市の宇都宮病院に勤務していらっしゃる石橋百恵さんが、復職した経緯、家庭との両立、一歩を踏み出し、新しい変化を少しずつ乗り越えていく様子をご自身の内面と照ら合わせながら、お話しくださいました。報告を抜粋してご紹介させていただきます。

私は福島県出身で栃木県の看護短大を卒業後、そのまま附属の大学病院に就職しました。いろんな科の重症患者さんに対応できるようになりたいと思い、ICUを志望しました。ICUで働いている頃はいつも仕事のことや、そのための勉強のことが頭の中心にありました。5年間ICUで勤務した後、結婚のため和歌山へ来てからは専業主婦として、今までとは全く違う家事、育児が中心の生活になりました。(省略)

ところが、結婚10年を迎えた頃、私も仕事を始めようと考えが変わる出来事がありました。それは、夫が夜中にひどい腹痛を起こして救急外来にかかったことでした。今までにない痛みが理由だったため、夜中の待合で2人の子どもを連れてまっている間、何か、命にかかわる病気かもとか、夫が働けない状態になってしまうかもと不安でいっぱいになっていました。不安の中で、なぜか冷静な自分もいて「いざとなったら、働こう。きっとどうにかなる。働ける」と考えていました。それまでの私は、10年間、実家が遠いこと、子育てが大変で時間的に余裕が無いこと、子供の病気などで急に仕事を休みわけにはいかない…等ずっといろんなことが気になっていて、仕事は無理だと思っていました。(省略) まず、下の子供を幼稚園の3歳児保育に申し込み、幼稚園に慣れてきた頃から近所のデイサービスで1日5時勤務を週2~3日始めてみました。はじめは家庭との両立が大変と思ったこともありましたが、すぐにちょうど良い働き方だと感じるようになってきました。上の子供が中学生になった頃からは、子供達が自立した後の自分自身のことも少し考えるようになりました。やはり、病院で働いていたい、という思いが出てきました。もうその頃にはデイサービスで働き始めてから5年、病院を離れて15年になっていましたが、今ならまだ、頑張れば、新しい環境で新しいことを覚えていくことができるかも、と考えていました。(省略) 研修では、看護の知識と技術を学びなおし、現場で離れていた間にいろいろなことが変わっていることを知りました。医療の現場から離れてすごしてきたので、久々に医療用語に触れ、講義を受けることができる嬉しさもありました。また、同じような境遇で復帰したいと考えている方々に出会えたことで、いい刺激をもらえました。「実習」というと身構えてしまうところがありますが、技術的なことを勉強させてもらうのはもちろん、病院の雰囲気であったり、患者層、スタッフの働いている様子、日々の業務の流れをみることができました。また、ナースセンターでは、募集要項の文面ではわからない、残業時間や忙しさ等の細かい情報も教えていただけるので、とても有難かったです。そして、私は、実習でお世話になった宇都宮病院に就職しました。病院の様子がしっかり分かったうえで、安心して就職を決めることができ、本当によかったと思っています。

長いブランクの後、新しい環境に身をおくことは正直大変な部分もありました。病棟で、思うように自分が動けないことに落ち込んだり、他のスタッフに助けられていることを申し訳なく思ったりすることもあり、また電子カルテに慣れるのも苦労しました。でも、新人の頃とは違って、多少なりとも今までの知識や経験があります。ブランクがあると、なかなかすぐにその知識や経験を発揮してバリバリ働く、とはいかないかもしれませんが、でも私は、ゆっくりでも確実に、日々少しでも成長できれば、と考え、あまり気負わず謙虚に、学んでいく姿勢を持つように心がけています。

私は今、通常の日勤より30分短い17時までの時間で、週4日の勤務をしています。デイサービスの頃よりも働く時間は2倍となりましたが、精神的な負担が逆に半分以下に減っていると感じています。うちの子供が学校で怪我をして、病院に学校から連絡がきたときは、他のスタッフが残りの業務を引き受けてくれて、早く帰れるようにしてくれました。また、警報が出たとき等は、師長さんが子供のいるスタッフに学校へ迎えに行く必要はないか等、病棟内を回って声をかけてくれます。朝、子供が発熱している、具合が悪いとき、休ませてもらえることができる体制も整っています。もしものときに休ませてもらえるという安心感は、私達母親にとって、何より、有難いです。また、お互いの子供の具合を気遣い、フォローし合うことができる環境なので、とても働きやすいと感じています。

みなさんの、これからの生活が更に充実し、より良いものになるよう、ご自分に合った環境を見つけ、生き生きとした看護職を楽しんでいただきたいと思います。

地域で活躍するプラチナナースと地域に必要な看護職確保

ナースセンターの事業の中には地域に必要な看護職確保があります。今回、定年後、積み重ねてきたキャリアを活かし地域で活躍する*プラチナナースと看護職確保に奮闘されている紀南地域の施設様をご紹介します。

*「プラチナナース」とは、定年退職前後の看護職のことを指しています。
厚生労働省：看護職のキャリアと働き方支援サイトより

「プラチナナースとして働く」

訪問看護ステーション南紀 / 大宮 加津子 氏

私は看護師として病院で24年勤務後、看護学校で12年勤務し昨年3月に定年退職しました。退職後は看護職の就業促進、復職支援のため何かお役に立てるのではとハローワーク田辺でナースのお仕事相談を1~2か月に1回程度携わらせていただいています。

その他の時間はまず今まで出来なかった断捨離などを行い、趣味で行っていたビーズで作るジュエリーの技能認定証を腕試しで取得しようと考えていました。4月から11月頃までには、ビーズジュエリーの技能認定証は2種類取得できましたが、断捨離などは時間があると思えばついゆっくりになり進みません。時間が制約される方が進むのではと再就職を決意し11月から思いもよらぬ御縁で訪問看護ステーション南紀に再就職することになりました。

病院で勤務していた時に訪問入浴などは経験していましたが、訪問看護や介護保険制度など教科書では見ており、間接的に関わることもありましたが大変そうだなという印象でした。就職が決定してからはまあ一からの勉強だと考え、師長さんや他のスタッフの方々に教えてもらいながら、また今までの経験を活かしながらなんとか1年が過ぎました。

病院とは違い各家庭に訪問するのはまず地図を見て道順を覚え、物のある場所を覚えそして、その人らしく安心して、生活を送るためのお手伝いをさせていただくという気持ちを忘れず訪問させて頂いています。ある利用者様数人は山道など片道約1時間30分以上かかる所に住まわれています。理学療法士や作業療法士の先生と共に訪問し先生方はリハビリテーションを行い、看護師は一般状態の観察と清潔の援助を行います。利用者様から「遠いところ大変だったでしょ、ありがとう気をつけて帰ってね。」と言ってくると、遠いけれどここまで来たかがありまた訪問しようと思えます。このような利用者様の言葉がやりがいにつながり、就職時は肉体的や精神的にも続くか心配していましたが、1年続いた原動力になっていると思います。これからも無理せず自分のペースで体力や気力が続く限り今までの看護や生活経験を活かし、何らかの形で継続し看護に関われたらと思っています。



「一緒に働きませんか」

太地町社会福祉協議会 介護保険課長 / 坂本 尚世 氏

本会は、社会福祉協議会の使命である、住民からのニーズを拾い上げ、事業につなげていくことを常とし、小さな町だからこそできる「安心して暮らせるまちづくり」を目指しています。

そんな中、平成28年4月に訪問看護ステーションリアン[絆]を設置しました。太地町内には訪問看護事業所がなく、他町の事業所に依頼をしなければなりません。依頼をしても、利用者が多く、受け入れをしてもらえないこと、さらに町内には開業医が1箇所しかない等のことがあり、社協の目指す「安心して暮らせるまちづくり」が実現できないと判断したためでした。設置したことで、住民からは「何かあっても安心」「気軽に相談ができる」等喜んでいただくことができるようになりました。

また、看護師やヘルパー、ケアマネジャー等にかかわらず、社協職員とともにサロンでの健康講座、介護保険に認定されていない方への服薬管理など、地域福祉への取り組みを積極的に行っています。

また、自然豊かで海・山・川のそれぞれでレジャーを楽しむことができます。

熊野三山がすぐ近くにあり、休日には熊野古道散策、温泉巡り、海上レジャーでは、シーカヤックやサップ、遠浅の砂浜、島巡りやイルカと触れ合うなど、アウトドア活動は盛りだくさんです。遠方の場合は住宅を探し、本会の規定則り住宅手当もつきます。

ぜひ一緒に働き、あなたの力を地域に生かしてもらえませんか。

求人情報

掲載されている施設の詳細情報の問い合わせ・面接希望については、ナースセンターにご連絡ください。
 ※気になる施設がありましたら、お気軽にご連絡ください。※求人情報は変化しています。充足している場合もありますのでご了承ください。

地区	勤務地名	勤務地	募集資格	定めのない雇用		非常勤	保育所
				正規	正規以外		
橋本・伊都	橋本市市民病院	橋本市小峰台	看	○			○
	紀和病院	橋本市岸上	看・准	○		○	○
	和歌山県立医科大学附属病院紀北分院	伊都郡かつらぎ町妙寺	看	○			
	介護老人保健施設 アメニティ かつらぎ	伊都郡かつらぎ町妙寺	看・准	○		○	
	介護老人保健施設 博寿苑	橋本市東家	看・准	○			
	愛光園訪問看護ステーション	伊都郡かつらぎ町佐野	看・准	○			
紀の川・岩出	公立那賀病院	紀の川市打田	助・看	○		○	○
	貴志川リハビリテーション病院	紀の川市貴志川町丸栖	看	○			○
	稲穂会病院	紀の川市粉河	看・准	○			
	県立高等看護学院	紀の川市西野山	助・看	○		○	
	トータルケアセンター なだい	紀の川市下井阪	看	○			
	富田病院	岩出市紀泉台	看・准	○			○
	胃腸肛門科家田医院	岩出市中黒	看・准	○			
	介護老人保健施設 やよい苑	岩出市中迫	看・准	○			○
	介護老人老人保健施設 さくらの丘	紀の川市黒土	看・准	○			
	特別養護老人ホーム 高陽園	紀の川市上田井	看・准	○			
	訪問看護ステーション 麒麟	紀の川市粉河	看・准	○			
	訪問看護ステーション みちらボ	岩出市吉田	看・保	○			
	有限会社 とみた (訪問看護)	岩出市紀泉台	看		○		
	岩出保育所	岩出市清水	保・助・看・准				○
	山崎保育所	岩出市湯窪	保・助・看・准				○
	根来保育所	岩出市根来	保・助・看・准				○
	上岩出保育所	岩出市南大池	保・助・看・准				○
和歌山市	日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山市小松原	看・助	○		○	○
	和歌山県立医科大学附属病院	和歌山市紀三井寺	看			○	
	和歌山生協病院	和歌山市有本	看・准	○			○
	琴の浦リハビリテーションセンター	和歌山市毛見	保・看・准	○			○
	向陽病院	和歌山市津養	看・准	○	○		○
	角谷整形外科病院	和歌山市吉田	看	○			
	角谷リハビリテーション病院	和歌山市納定	看	○			
	藤民病院	和歌山市塩屋	看	○			
	中江病院	和歌山市船所	看	○			○
	和歌浦中央病院	和歌山市塩屋	看・准	○			○
	河西田村病院	和歌山市島橋東ノ丁	看・准	○			○
	宇都宮病院	和歌山市鳴神	看・准	○			
	中谷病院	和歌山市鳴神	看	○			
	中谷病院 (オリオン)	和歌山市鳴神	看	○			
	やすだ堀口記念病院	和歌山市湊本町	看	○			○
	今村病院	和歌山市砂山南	看・准	○	○		
	福外科病院	和歌山市和歌浦東	看・准				○
	和歌浦病院	和歌山市和歌浦東	看・准	○			
	西和歌山病院	和歌山市土入	看・准	○			
	伏虎リハビリテーション病院	和歌山市屋形町	看・准	○		○	委託
	宮本病院	和歌山市塩屋	看・准	○			
	児玉病院	和歌山市鍋差町	看・准	○			
	瀬藤病院	和歌山市岡山丁	看・准	○			
	半羽胃腸病院	和歌山市堀止南	看・准	○			
	高山病院	和歌山市小雑賀	看	○			
	田村病院	和歌山市小倉	看・准	○	○		
	古梅記念病院	和歌山市新生町	看・准	○			○
	嶋病院	和歌山市西仲間町	看・准	○			○
	宇治田循環器内科	和歌山市榎原	看・准	○			
	眼科松本クリニック	和歌山市湊桶屋町	看・准	○			
	紀泉 KD クリニック	和歌山市善明寺	看・准	○			
	たまい内科	和歌山市紀三井寺	看・准	○			
	長谷川内科医院	和歌山市米谷	看・准		○		
	川崎医院	和歌山市紀三井寺	看・准		○		
	きのしたクリニック	和歌山市禰宜	看・准	○			
	いまえクリニック	和歌山市加納	看・准	○	○		
	はやし整形外科	和歌山市和歌浦西	看・准	○			
	クリニック三木	和歌山市粟	看・准	○	○		
	中山内科	和歌山市十番丁	看・准		○		
	多美クリニック	和歌山市太田	看・准		○		
	喜多クリニック	和歌山市小松原	看・准		○		
	訪問看護ステーション フロムはーと	和歌山市布施屋	保・看・准				○
	嬰ケアサービス 訪問看護ステーション	和歌山市田中町	看・准	○			
	セントケア訪問看護ステーション 城北	和歌山市東布経丁	看	○			
	訪問看護ステーション こむすび	和歌山市米谷	看	○			
	いのうえケアセンター 訪問看護	和歌山市湊	看・准	○	○		
	訪問看護ステーション 紀三井寺苑	和歌山市紀三井寺	看・准	○			○
訪問看護ステーション メンタルナース	和歌山市鳴神	看・准	○				
児玉病院 (訪問看護 S)	和歌山市鍋差町	看	○				

地区	勤務地名	勤務地	募集資格	定めのない雇用		非常勤	保育所
				正規	正規以外		
和歌山市	紀州リハビリケア訪問看護ステーション	和歌山市冬野	看	○			
	アイル訪問看護ステーション	和歌山市舟津町	看	○			
	彩園（訪問看護ステーション）	和歌山市西高松	看	○			
	リトルバード 訪問入浴センター	和歌山市六十谷	保・看	○		○	
	訪問入浴サービス フロムはーと	和歌山市布施屋	看・准	○	○		
	介護老人保健施設 サニーホーム	和歌山市毛見	保・看・准	○			○
	介護老人保健施設 バインドーム	和歌山市松江東	看・准	○			○
	介護老人保健施設 西庄園	和歌山市西庄	看	○			
	介護老人保健施設 光苑	和歌山市秋月	看・准		○		
	介護老人保健施設 ラ・エスベランサ	和歌山市中島	看・准	○			
	特別養護老人ホーム ソンリッサきみさと	和歌山市つつじが丘	看・准	○			
	特別養護老人ホーム 君里苑	和歌山市木ノ本	看・准	○		○	
	特別養護老人ホーム 白恵会	和歌山市つつじが丘	看・准	○			
	特別養護老人ホーム 大日山荘	和歌山市平尾	看・准	○			○
	特別養護老人ホーム あんず苑	和歌山市東田中	看・准	○			
	あいの里ディサービスセンター	和歌山市松原	看・准				○
	特別養護老人ホーム 親和園	和歌山市杭ノ瀬	看・准	○			
	シルバーハイム和歌山	和歌山市三葛	看・准	○			
	デイサービス わをん	和歌山市吐前	看・准	○			
	NPO 法人ふるさと はびー and はーとⅢ	和歌山市布施屋	看・准				○
	サンモールあおい	和歌山市和佐関戸	看・准	○			
	セントケア中之島	和歌山市中之島	看	○			
	セントケア看護小規模 城北	和歌山市東布経丁	看	○			
	セントケア看護小規模 中之島	和歌山市中之島	看	○			
	琴の浦リハビリテーションセンター障害者支援施設	和歌山市毛見	保・看・准				○
	サービス付き高齢者住宅喜の家 よしはら	和歌山市吉原	看・准		○		
和歌山県後期高齢者医療広域連合会	和歌山市吹上	保				○	
和歌山市地域包括支援センター西脇	和歌山市木ノ本	保				○	
和歌山市地域包括支援センター木本	和歌山市木ノ本	保				○	
和歌山県民総合健診センター	和歌山市手平（ビッグ愛5F）	看・准				○	
海南・海草	海南医療センター	海南市日方	看			○	
	石本病院	海南市船尾	看・准	○			
	谷口病院	海南市日方	看・准	○		○	
	きのくにリハビリ訪問看護ステーション	海南市重根	看・准			○	
	介護老人保健施設 天寿苑	海草郡紀美野町	看	○			
	特別養護老人ホーム 緑風苑	海南市孟子	看	○			
	恵友サザンホーム	海南市下津町	看・准	○			
	海南市立みらい子ども園	海南市日方	看・准			○	
	海南市立きらら子ども園	海南市沖野々	看・准			○	
	済生会有田病院	有田郡湯浅町吉川	看	○			
有田	有田南病院	有田郡吉備町小島	看・准	○			
	西岡病院	有田郡有田川町小島	看・准	○			
	土屋クリニック	有田市空原町	看・准	○			
日高・御坊	北出病院	御坊市湯川町財部	看・准	○			○
	中紀クリニック	御坊市藤田町	看・准	○			
	特別養護老人ホーム カルーフル・ド・ルポ印南	日高郡印南町山口	看・准	○			
	特別養護老人ホーム 美山の里	日高郡白高川町	看・准	○			
	黎明聖会（ディサービス）	御坊市湯川町財部	看・准	○			
西牟婁・田辺	白浜はまゆう病院	西牟婁郡白浜町	看	○		○	○
	玉置病院	田辺市上屋敷	看・准	○	○		
	田辺中央病院	田辺市南新町	看・准	○			
	南紀医療福祉センター	西牟婁郡上富田町	看・准	○			
	榎本産婦人科	田辺市湊	看・准	○			
	なかたに医院	西牟婁郡上富田町	看		○		
	南紀新庄クリニック	田辺市新庄	看・准	○			
	特別養護老人ホーム 龍トピア	田辺市龍神村	看・准	○			
	特別養護老人ホーム 鮎川園	田辺市鮎川	看・准	○			
	田辺すみれ苑	田辺市城山台	看・准	○			
	上富田役場	西牟婁郡上富田町	保・看・准			○	
特別養護老人ホーム 愛の園	西牟婁郡上富田町	看・准			○		
東牟婁・新宮	新宮病院	新宮市仲之町	看・准	○			
	新宮医師会准看護学院	新宮市伊佐田町	助・看	○			
	日進会病院	東牟婁郡那智勝浦町	看・准	○			
	那智勝浦町立温泉病院	東牟婁郡那智勝浦町	看	○			
	太地町社会福祉協議会（訪問看護 ST）	東牟婁郡太地町	看・准	○		○	
	介護老人保健施設 あじさい苑	東牟婁郡古座川町	看・准	○		○	

求人情報

※気になる施設がありましたら、お気軽にご連絡ください。

※求人情報は変化しています。充足している場合もありますのでご了承ください。

Topics

— 注目の話題 —

ナースストリート

看護職の多様なキャリアと働き方応援サイト

日本看護協会中央ナースセンターが作成した
看護職のキャリア支援コンテンツ

「ナース ストリート」が公開されました。

看護学生として基礎教育を受けている方、看護のキャリアをスタートさせたばかりの方、看護の現場で活躍している方、再就業を検討されている方など幅広い看護職を対象とし、安心して働くための制度や法律、ライフステージに応じた働き方、仕事と生活の両立などを紹介し、キャリアの継続や新たなキャリア形成につなげていくことを目的としています。あなたのキャリアをつなげて活かしていくためにぜひご活用ください！

■URL <https://nurse-st.jp/>



とどけるん

検索

看護師の離職時等の届出制度について

「とどけるん」は看護職の離職時等の届出がWebサイト上でできるサービスです。保健師、助産師、看護師および准看護師の免許を持つ本人が、登録して利用することができます。PC・スマートフォンからどうぞ！再就業、研修の情報を提供させていただきます！

インターネットの利用環境がない方は書面での届出も可能です。
詳しくは和歌山県ナースセンターにお問い合わせください。

TEL.073-483-0234/073-483-1005 FAX.073-483-1266

看護職のための職業紹介サイト

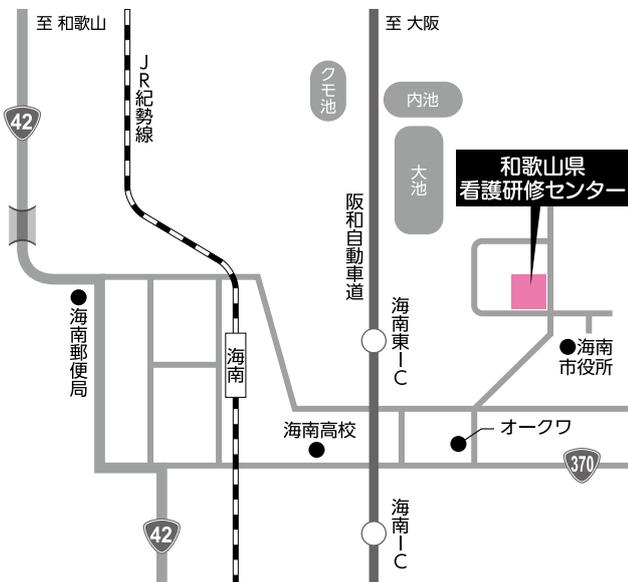
eナースセンター 24時間閲覧・利用可能。スマートフォンにも対応。

各都道府県ナースセンターで行っている看護職等の無料職業紹介サイトです。お仕事探しや人材探しが可能になるほか、研修やイベントの案内が無料で得られます。

厚生労働大臣認可の無料職業紹介サイトです。インターネット上で求人検索することもできます。



和歌山県ナースセンターのご案内 (ご相談・お問い合わせは下記まで)



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

和歌山県ナースセンター

〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂17番地(海南インテリジェントパーク内)

TEL.073-483-0234

073-483-1005

FAX.073-483-1266

e-mail = wakayama@nurse-center.net

●相談日時=平日【午前】9:30~12:00 【午後】13:00~16:30

車をご利用の場合 ◎阪和自動車道 海南・海南東ICが最寄りとなります。

バスご利用の場合 ◎大十オレンジバス:登山口方面へ「海南駅前」バス停から乗車、「幡川」バス停下車、徒歩約10分。
◎海南コミュニティバス:「海南駅」バス停から乗車、「インテリジェントパーク」で下車、徒歩約3分。

※バスの運行・発着時刻については運営会社のホームページで確認をお願いいたします。

予約の方を優先しています。お越しの前にお電話でご一報ください。